

# TOYOTA ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050



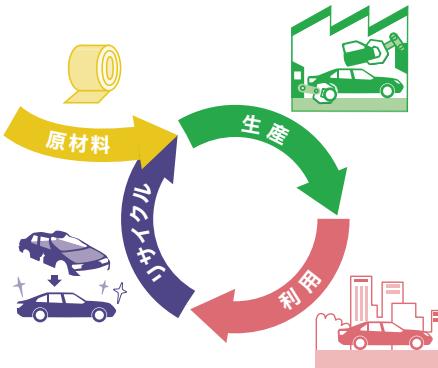
## ■ カーボンニュートラルの実現

トヨタは、「カーボンニュートラル」の実現のために、「つくる」「はこぶ」「つかう」「廃棄・リサイクル」など、クルマの一生を通して、CO<sub>2</sub>排出量を削減する取り組みを進めます。



## ■ 究極の循環型社会をめざして

トヨタでは、廃棄物を減らし、再利用可能なものは繰り返し使用し、さらに廃棄物を再び資源化します。



## ■ 人と自然が共生するために

トヨタは、水使用による環境負荷を小さくするとともに、生物の多様性を取り戻すために、自然保全活動の輪を地域・世界とつなぎ、そして未来へつなぐ活動を進めます。



### トヨタ GRヤリス 環境仕様

車両型式	4BA-GXPA16							
車両重量	1,240~1,260	1,290	1,250	1,280	1,260~1,270	1,300	1,270~1,280	1,310
CO <sub>2</sub> 排出量*1 (WLTC) g/km								
認定レベルまたは適合規制(国土交通省)	187					215		
排出ガス CO/NMHC/NOx/PM g/km								
認定レベル値または適合規制値	1.15/0.075/0.038/0.005							
車外騒音 規制区分 加速(規制値)/定常/近接 dB								
平成28年騒音規制 M1C2A	73/-/76	73/-/77			71/-/78		71/-/77	
冷媒の種類(GWP値*3)使用量 g	HFO-1234yf(1*4)/420*5							
環境負荷物質削減 カドミウム/六価クロム								
自工会2006年自主目標達成(1996年比1/10以下*6)/自工会自主目標達成(2005年1月以降使用禁止*7)								
自工会2007年1月以降使用禁止/自工会自主目標達成(2008年1月以降使用禁止)								
車室内VOC*8	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)							
環境負荷物質 使用状況等	鉛 水銀 六価クロム カドミウム							
リサイクルしやすい材料を使用した部品 開発	リサイクル料金表(全車)							
リサイクル材の使用	リサイクル料金表は「25年9月時点の金額」							

\*1. 燃料消費率は「主要諸元表」をご覧ください。

\*2. WLTCモード走行

\*3. GWP:Global Warming Potential(地球温暖化係数)

\*4. フロン法において、エーエーコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められています。

\*5. エーアーコンディショナー装着車のみ。

\*6. 1996年乗用車の業界平均1,850g(リサイクル回収ルートが確立されているため鉛バッテリーを除く)。

\*7. ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)。

\*8. VOC:Volatile Organic Compounds

自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。

リサイクル料金表(全車)

※リサイクル料金は「25年9月時点の金額」

車種	リサイクル預託金			合計
	シユレッダースト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	
全車	7,760円	2,800円	—	130円 290円 10,980円

■リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者(譲渡人)は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者(譲受人)からお受け取りになることにより、リサイクル料託金の返金を受けることができます。詳しくは、取扱い販売店におたずねください。